

三郷高校校長通信

2019年7月号

【目指す学校像】

志と思いやりの心を育み、生徒一人一人の進路を実現する学校

埼玉県立三郷高等学校長 岡 雅昭

体育祭開催される！

(2019年6月4日、第45回体育祭)

体育科の先生方の指導の下、団長さんはじめ、生徒の皆さん。準備をありがとうございました。予行、本番ともに予定どおり実施することができました。

<閉会式校長あいさつ>

1 生徒へ

- ・青春のエネルギーを見せてくれました。限界ぎりぎりまでの頑張りや、限界を超えた頑張りを見せてくれました。
- ・転んでも立ち上がって走り出す姿、弱った仲間を助ける姿や、重い用具を準備する姿など、素晴らしいシーンを見ることができました。
- ・今後の学校生活でも、クラス内学年内はもちろん、学年を超えても、互いに認め合い、支え合い、助け合ってほしいと思います。

2 お礼

- ・最後まで視察いただいた「ご来賓」「保護者」の皆様、ありがとうございました。
- ・昨日と本日、放送でお騒がせしたご近所の皆様、御理解を賜り、ありがとうございました。

明日(6月5日)は開校記念日です。

これからも、三郷高校の一員としての誇りを持って生活しましょう。

このあと、全校で、大きな声で校歌を歌いましょう。

第1学期終業式校長講話

(2019年7月19日 終業式)

本日は、第1学期の終業式であり、明日から始まる夏季休業44日の前日でもあります。節目の日に、今学期のまとめと夏季休業へのお願いの話をします。

1 今学期のまとめ

(1) 凡事の徹底

4月に、凡事(やればできる当たり前のこと)を、徹底する(手を抜かずにきちんと行う)ことをお願いしました。

○成績優秀者 139名 (授業に専念し努力を重ねた人、惜しい人もいます。)

○皆勤者 191名 (時間厳守を実行した人です。)

○欠点保有者 一定数 (結果を受け止め、原因を克服し、再スタートを。)

(2) 集団の一員としての自覚

4月に、社会の一員、地域の一員、家族の一員、… 三郷高校の一員として、認め合い、支えあい、協力する姿勢が大切であることを話しました。

6月の体育祭では、全校生徒の一致した行動を見ることができました。

しかしながら、校内公共物の破損や公共施設でのマナー違反、登下校マナーの逸脱など残念なこともありました。

○他人の生命、財産、人権を尊重しましたか。公共物は大切にしましたか。

○登下校、授業、行事等で、その場面にふさわしい行動をとりましたか。

2 夏季休業へのお願い

(1) 安全な夏

夏は周囲に危険や誘惑が迫っています。

さまざまな場面で、高校生としての判断と行動が試されます。

○他人の生命、財産、人権は、決して侵害してはなりません。

○被害者にも加害者にもならないため、交通ルールは厳守です。

○インターネット等への不適切な投稿は、自他を危険に追い込みます。

(2) 鍛える夏

4月に、自分を鍛えることを話しました。

○時間、お金、健康、安全の自己管理をしてください。

○3年生は、自身の進路実現へ向けた活動を。就職、進学準備を。

○2年生と1年生は、部活動参加と家事手伝いを励行してほしい。